

ある山に住んでいる心の優しい赤おには、ふもとに住む村人たちと仲良くなりたいといつも思っています。 ところが、村人たちは怖がって近寄ってくれません。赤おにがふさぎ込んでいる理由を聞いた親友の青おには、 村で大暴れしている自分をやっつければ、みんなは赤おにをいい鬼だと思うようになると提案します。最初は は あか りょうかい しばい けっか だいせいこう あか もらびと なかよ いっぽう あお 渋っていた赤おにも了解し、芝居の結果は大成功。赤おには村人たちと仲良くなりました。一方の青おには…。

2022年 11月8日(火) 14:00開演(13:30開場) 貿県立文化産業交流会館 イベントホール

子ども(4歳~中学生)500円(自由席/一部指定・税込) 《チケット料金》 一般1,000円

※4歳未満のお子様はご入場いただけません。※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。 ※チケットのお申し込み後、期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売・引渡しをお断りいたします。 ※やむを得ない事情により出演者等が変更になる場合があります。あらかじめで了承ください。

《チケット取扱い》 ●滋賀県立文化産業交流会館 窓口およびオンライン

おはなし

●びわ湖ホールチケットセンター(窓口販売のみ) TEL.077-523-7136(10:00~19:00火曜日休館・休日の場合は翌日)

●ローソンチケット(Lコード52448)

《お問い合わせ》滋賀県立文化産業交流会館 TEL.0749-52-5111(月曜休館・休日の場合は翌日) 〒521-0016 滋賀県米原市下多良二丁目137 https://www.s-bunsan.jp/

■主催:滋賀県立文化産業交流会館 滋賀県立芸術劇場びわ湖ホール

■後援:滋賀県教育委員会 米原市教育委員会

-般発売】 9月17日(土)

びわ湖ホール声楽アンサンブル ファンタジックオペラ

ががいたがおに

オペラ「泣いた赤おに」は、浜田廣介の児童文学を原作として松井和彦が構成・作曲 した作品です。

楽しい音楽と美しいハーモニーで物語が進行し、歌もセリフもすべてわかりやすい 日本語。小さなお子様から大人までみんなで楽しめるオペラです。

びわ湖ホール声楽アンサンブルは、びわ湖ホールから離れた地域の子どもたちにも 優れた作品を鑑賞していただけるよう、2009年より県内各地で「泣いた赤おに」の上 演を続けています。

今回は、《びわ湖ホールオペラへの招待》シリーズで手腕を振るっている中村敬一の 演出によりお届けします。どうぞお楽しみに!









木ごり



木こりの娘 栗原 未和



百姓 島影 聖人



百姓の女房 益田 早織



W.

ナレーター 里田 恵美



◆大川修司(おおかわ しゅうじ) 指揮

国立音楽大学卒業。びわ湖ホール、東京二期会、新国立劇場、兵庫県立芸術文化センター、日生劇場、愛知芸術文化センターなどで数多くのオペラの音楽スタッフや合唱指揮を務める。鮫島有美子プロデュースオペラ『夕鶴』では福島公演を指揮。1999年から2011年まで劇団四季公演「ライオンキング」を指揮。びわ湖ホールではオペラへの招待『ラインの黄金』や『泣いた赤おに』の指揮を務め好評を博した。2018年4月よりびわ湖ホール声楽アンサンブル指揮者。

10



|◆中村敬一(なかむら けいいち) 演出

武蔵野音楽大学、同大学院で声楽を専攻。卒業後、舞台監督集団「ザ・スタッフ」に所属してオペラスタッフとして活躍。ウィーン国立歌劇場にてオペラ演出を研修し、帰国後、数々のオペラ演出を手がけながら、声楽家の育成、オペラの普及に尽力している。びわ湖ホールでは『森は生きている』『魔笛~まほうのふえ~』『天国と地獄』『ルサルカ』『連隊の娘』『ミカド』『こうもり』『魔笛』をはじめとする〈びわ湖ホール 青少年オペラ劇場〉〈びわ湖ホール オペラへの招待〉シリーズのほとんどの演出を手がけ、音楽的な視点と豊かな感性による誰もが親しめる舞台づくりは高い評価を得ている。

◆びわ湖ホール声楽アンサンブル 監修: 沼尻竜典(びわ湖ホール芸術監督) 名誉指揮者:田中信昭 桂冠指揮者:本山秀毅 指揮者:大川修司 びわ湖ホール独自の創造活動の核としてホール開館の1998年に設立。「声楽アンサンブル」とは、ドイツ語圏の歌劇場においてオペラのソリストを担う劇場専属歌手を意味する。全国から厳しいオーディションで選ばれた劇場専属のオペラ歌手として、びわ湖ホール自主公演への出演を主な活動とし、オペラ公演のみならず多岐にわたる声楽曲に取り組んでいる。 依頼を受けて国内各地での公演にも出演するほか、滋賀県内の学校を対象とした公演を行うなど、音楽の普及活動にも積極的に取り組んでいる。過去在籍したメンバーは総勢60名を超え、専属活動期間を終了した後は「ソロ登録メンバー」として、多数のコンサートやオペラに出演するなど幅広く活躍している。 2013年第26回大津市文化賞、2017年第42回滋賀県文化賞受賞。

米原市立山東小学校 紹介

山東小学校は開校12年目、全校児童138名の小規模校です。しかしながら、前身の山東西小は今年度、山東東小は再来年度150周年を迎える歴史ある学校でもあります。今回は全校で舞台が鑑賞できることを楽しみにしています。また、鑑賞だけでなく演者として4年生が舞台に立ちます。学校スローガン「光り照らすかがやきっ子」通り、生き生きとした姿を皆様にお届けできるようにがんばります。



アクセス

●電車・バスでお越しの方

JR新幹線・琵琶湖線・東海道 本線・北陸本線 米原駅西口よ り徒歩7分

●お車でお越しの方

北陸自動車道米原インターより約10分または名神高速道路彦根インターより約15分

●駐車場のご案内

360台分の駐車場をご用意し ております。第1駐車場80台、 第2駐車場280台

お問合せ先



滋賀県立文化産業交流会館

Shiga Theatre for Cultural and Industrial Development

TEL:0749-52-5111 FAX:0749-52-5119







〒521-0016 滋賀県米原市下多良2-137 ※月曜休館 ただし、月曜日が祝日の場合は翌日以降の平日が休館